

2023年度 新入社員意識調査 集計結果

2023年4月25日
東京商工会議所
人材・能力開発部

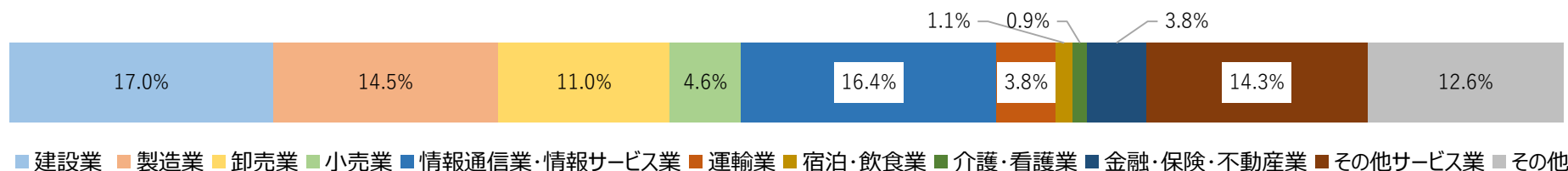
調査概要

- (1)目的：2023年度の新入社員を対象に、社会人生活や仕事に対する意識等を調査し把握することで、会員及び当所の事業運営の参考とするため。
- (2)調査期間：2023年4月3日～4月13日
- (3)調査方法：Webアンケートシステムを利用
- (4)調査対象：当所(事務局:人材・能力開発部 研修センター)が実施した新入社員研修の受講者1,050名
- (5)回答数：979名(回答率：93.2%)
- (6)その他：・本調査結果では小数点以下第2位を四捨五入しているため、単一回答の質問では合計が100にならない場合がある。
・⑪ページ、⑬ページに記載の「企業向け調査」とは、東京商工会議所が実施した「研修・教育訓練等に関する調査」(2023年4月25日公表)である。

■回答者の属性 n=979

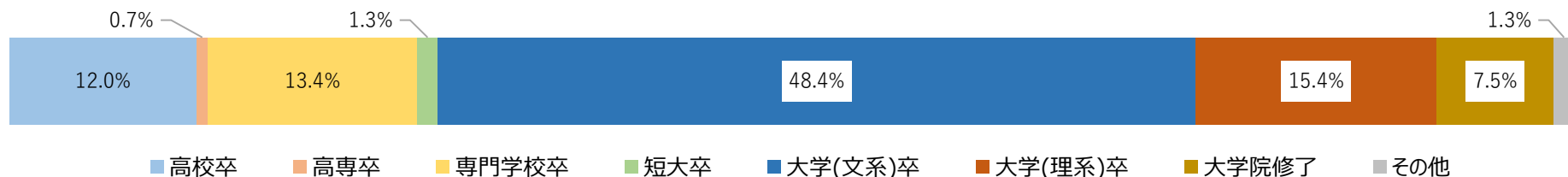
【所属企業の業種】

建設業：166人(17.0%) 製造業：142人(14.5%) 卸売業：108人(11.0%) 小売業：45人(4.6%)
 情報通信業・情報サービス業：161人(16.4%) 運輸業：37人(3.8%) 宿泊・飲食業：11人(1.1%) 介護・看護業：9人(0.9%)
 金融・保険・不動産業：37人(3.8%) その他サービス業：140人(14.3%) その他：123人(12.6%)



【学歴】

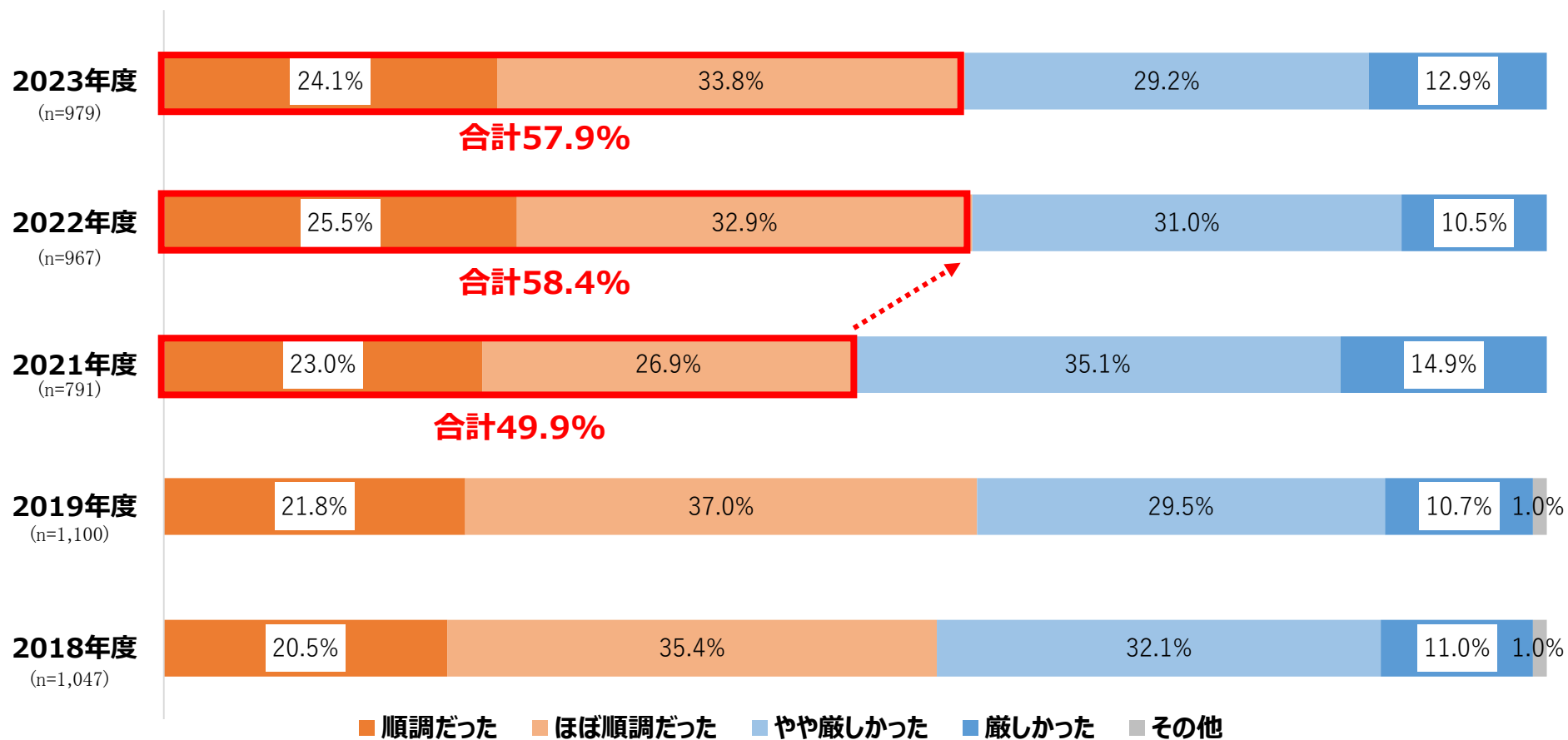
高校卒：117人(12.0%) 高専卒：7人(0.7%) 専門学校卒：131人(13.4%) 短大卒：13人(1.3%)
 大学(文系)卒：474人(48.4%) 大学(理系)卒：151人(15.4%) 大学院修了：73人(7.5%) その他：13人(1.3%)



就職活動が順調だったかどうか:全回答者

○「順調だった」、「ほぼ順調だった」との回答は合計で57.9%となり、就職活動の「順調さ」がコロナ禍以前の状況に戻っていることがうかがえた2022年度調査（58.4%）とほぼ同等であった。

■全回答者【単一回答】

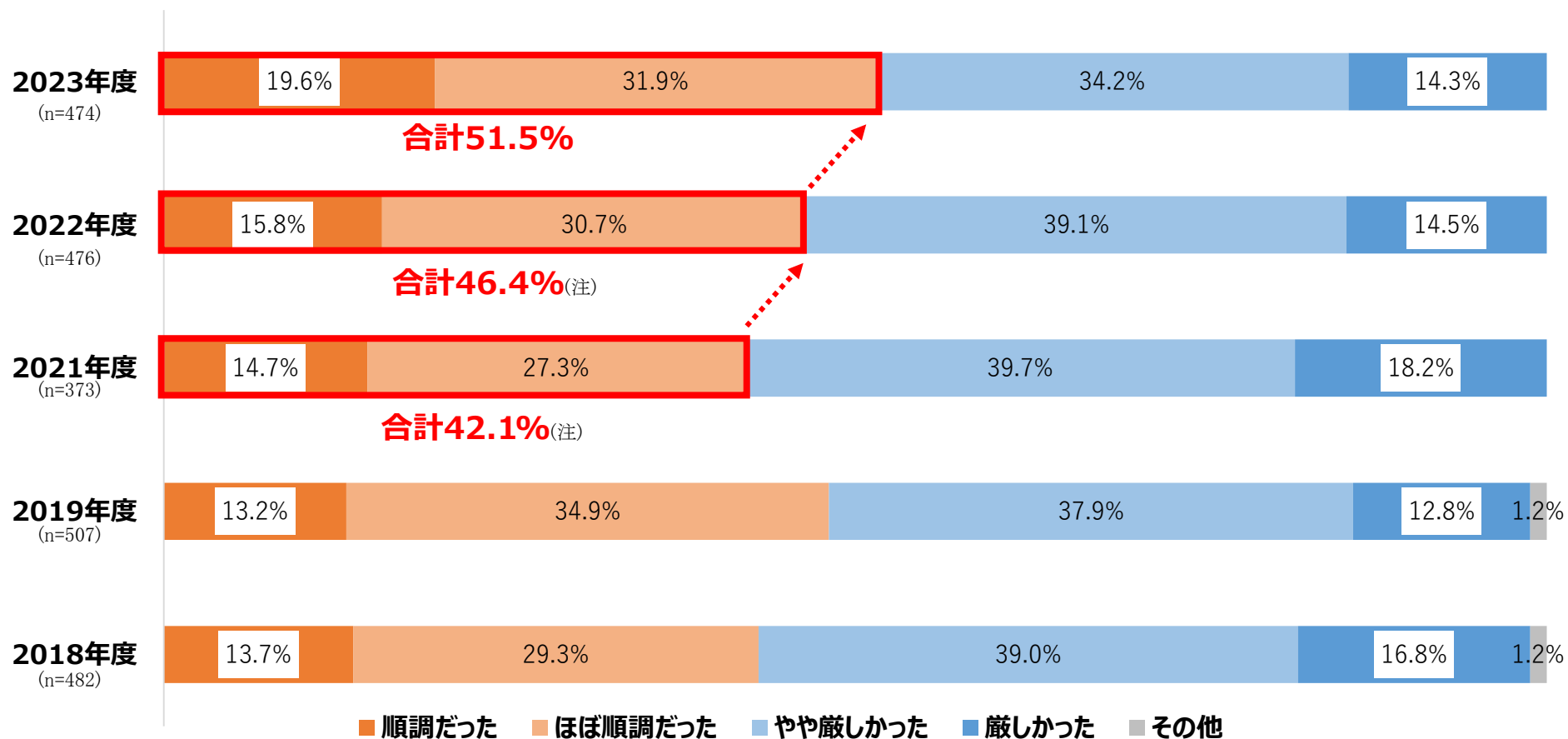


※2020年度は本調査を実施していない。
 ※2021年度、2022年度、2023年度の調査における本設問では、「その他」の選択肢を採用していない。

就職活動が順調だったかどうか:大学(文系)卒

○「順調だった」、「ほぼ順調だった」との回答は合計で51.5%となり、就職活動の「順調さ」がコロナ禍以前の状況に戻っていることがうかがえた2022年度調査(46.4%)から更に増加した。

■大学(文系)卒【単一回答】

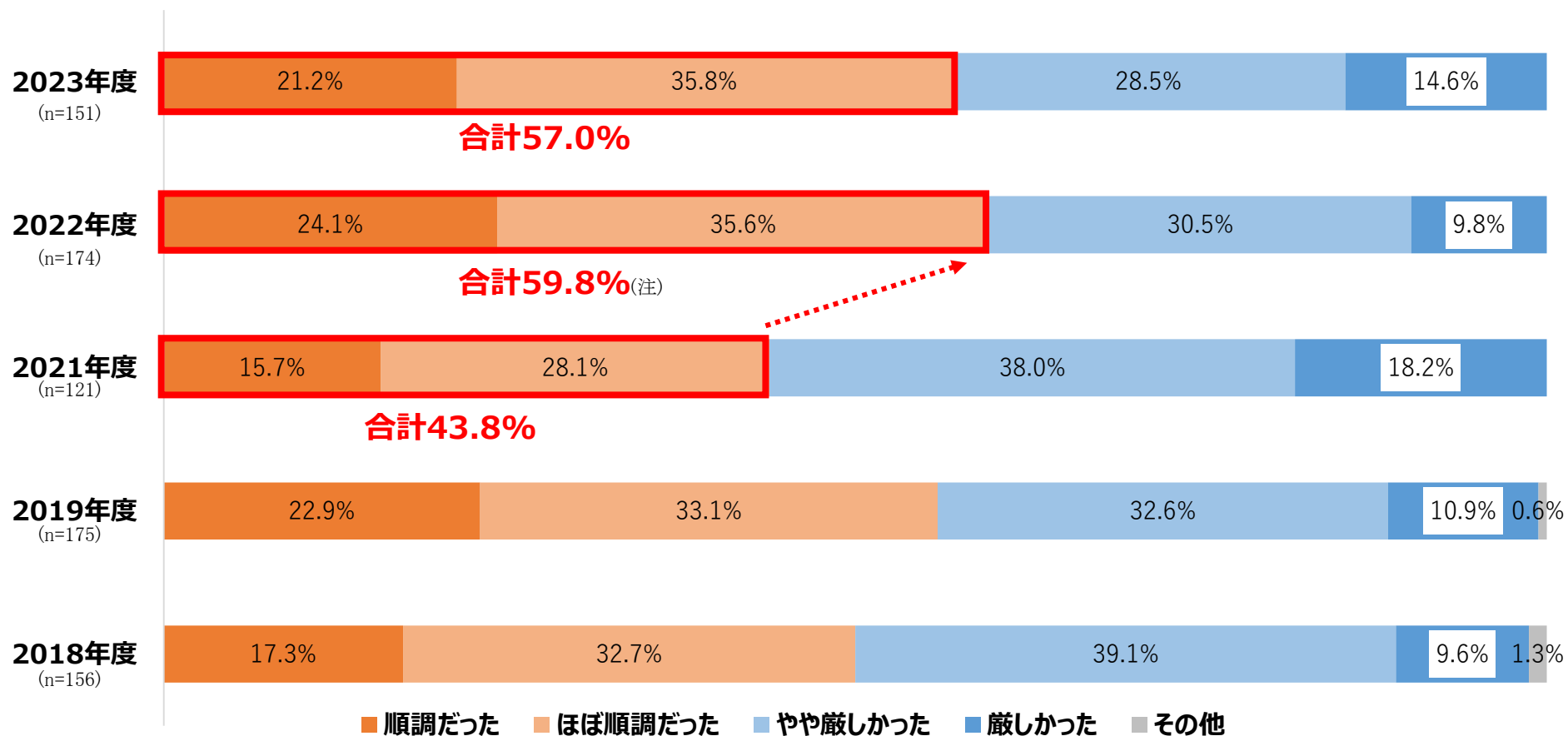


※2020年度は本調査を実施していない。
 ※2021年度、2022年度、2023年度の調査における本設問では、「その他」の選択肢を採用していない。
 注:「順調だった」、「ほぼ順調だった」を選択した者の合計数が総回答者数に占める割合。

就職活動が順調だったかどうか:大学(理系)卒

○「順調だった」、「ほぼ順調だった」との回答は合計で57.0%となり、就職活動の「順調さ」がコロナ禍以前の状況に戻っていることがうかがえた2022年度調査（59.8%）とほぼ同等であった。

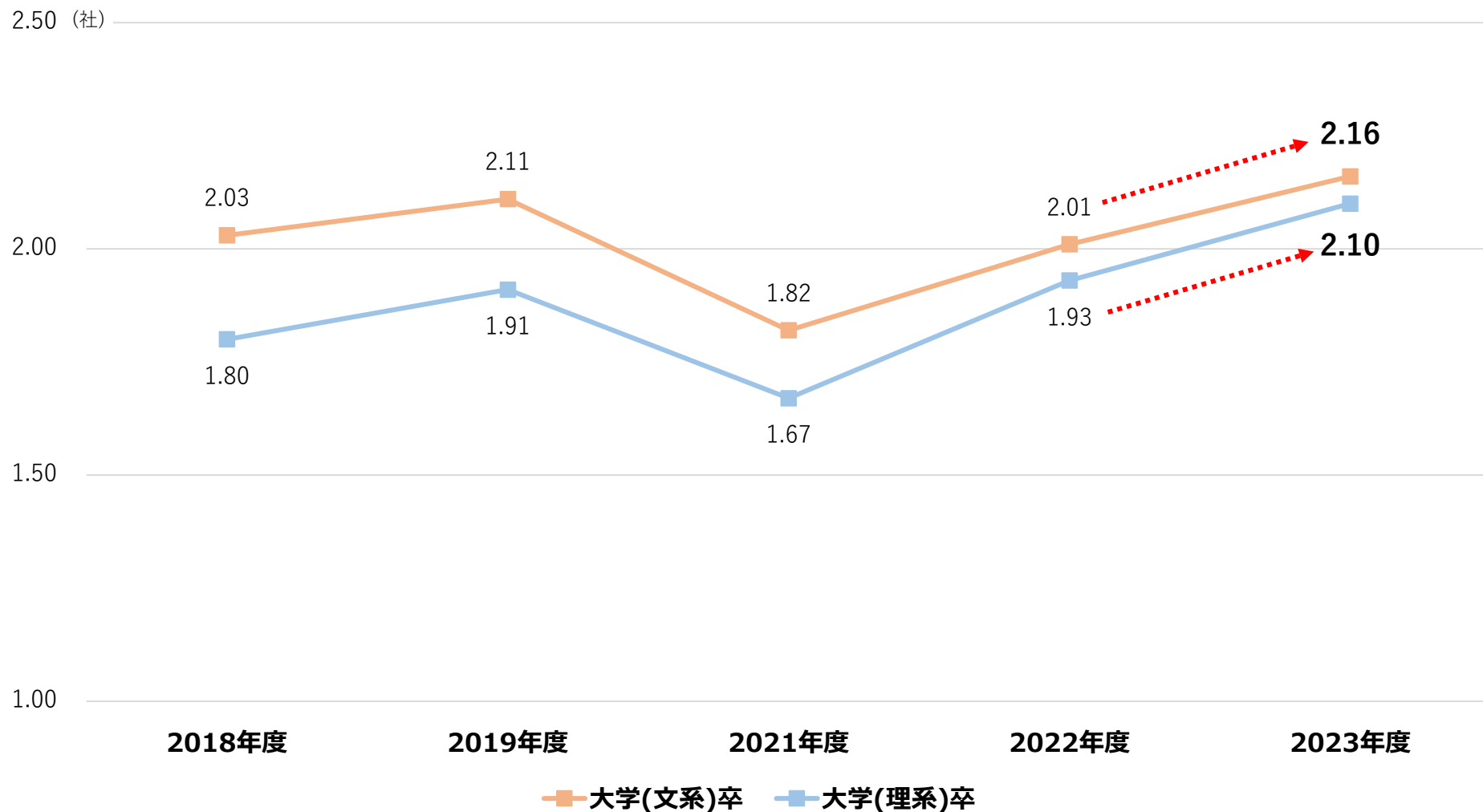
■大学(理系)卒【単一回答】



※2020年度は本調査を実施していない。
 ※2021年度、2022年度、2023年度の調査における本設問では、「その他」の選択肢を採用していない。
 注:「順調だった」、「ほぼ順調だった」を選択した者の合計数が総回答者数に占める割合。

内定を取得した企業数:平均値、大学卒

○内定取得企業数(大学卒)の平均値は、大学(文系)卒が2.16社、大学(理系)卒が2.10社であり、2022年度調査よりも更に増加した。



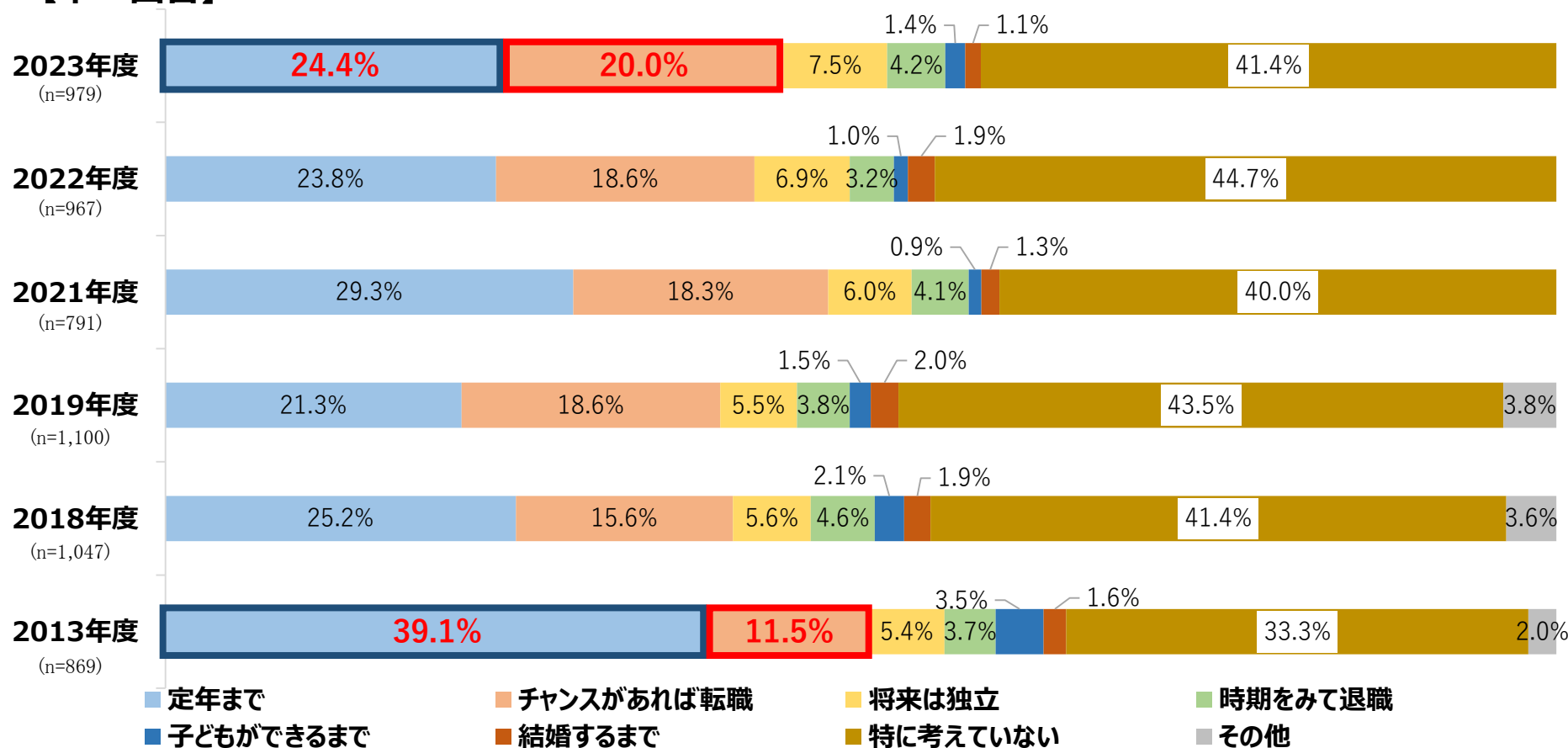
※2020年度は本調査を実施していない。

就職先の会社でいつまで働きたいか

○「定年まで」が24.4%となり、10年前の2013年度調査(39.1%)と比べて14.7ポイント減少した。

○また、「チャンスがあれば転職」は20.0%となり、10年前の2013年度調査(11.5%)と比べて8.5ポイント増加したことから、新入社員は「長期勤続志向」が低下し「転職志向」が高まる傾向にあることがうかがえる。

■【単一回答】

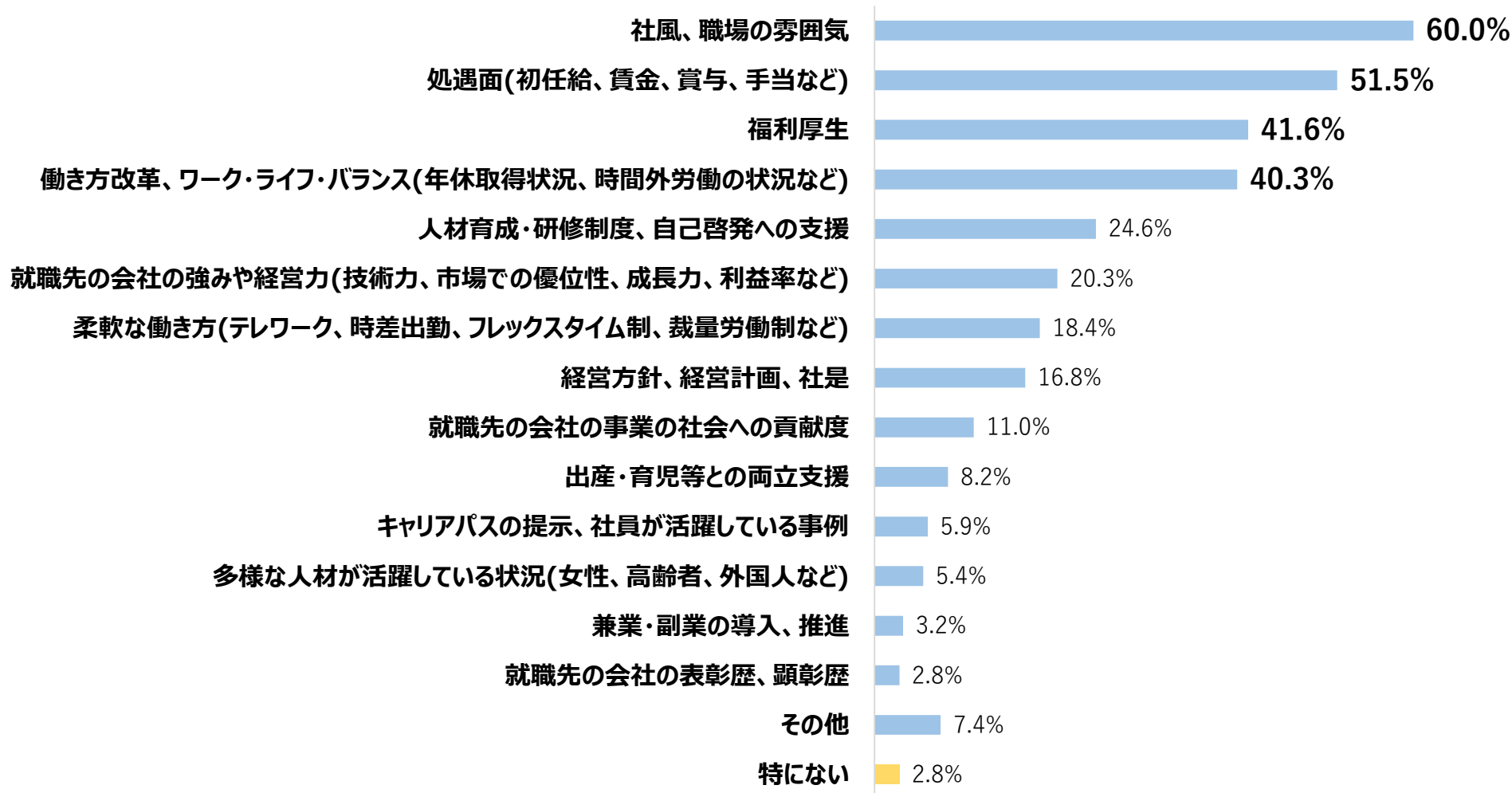


※2020年度は本調査を実施していない。
 ※2021年度、2022年度、2023年度の調査における本設問では、「その他」の選択肢を採用していない。※2019年度以前の調査集計結果における「その他」は「無回答」を含む。

就職先の会社を決める際に重視したこと

○「社風、職場の雰囲気」、「処遇面」、「福利厚生」、「働き方改革、ワーク・ライフ・バランス」が上位となった。

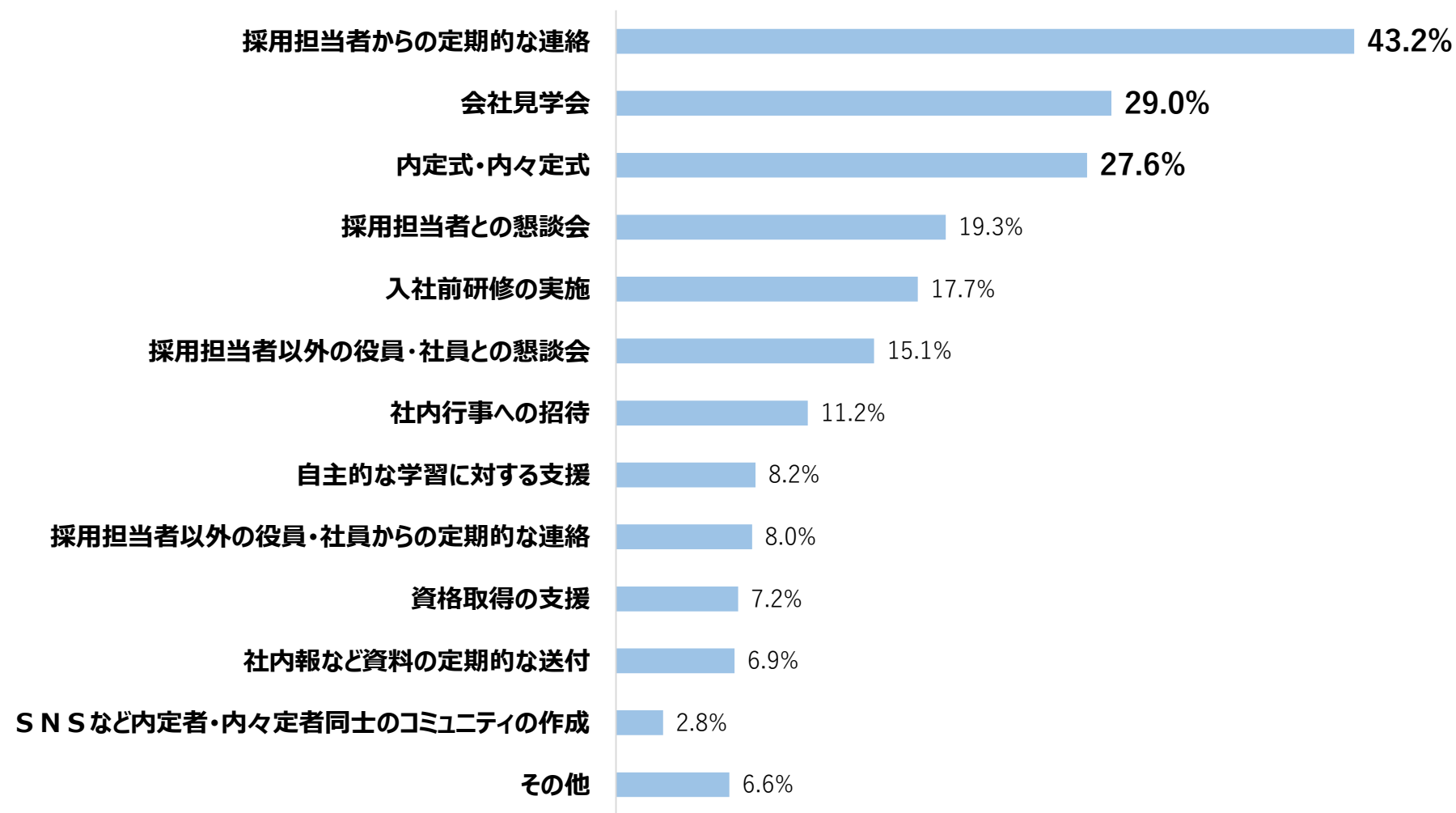
■【複数回答】 n=979



就職先の会社が内定から入社までの間に実施したフォローの取組

○「採用担当者からの定期的な連絡」、「会社見学会」、「内定式・内々定式」が上位となった。

■【複数回答】 n=979

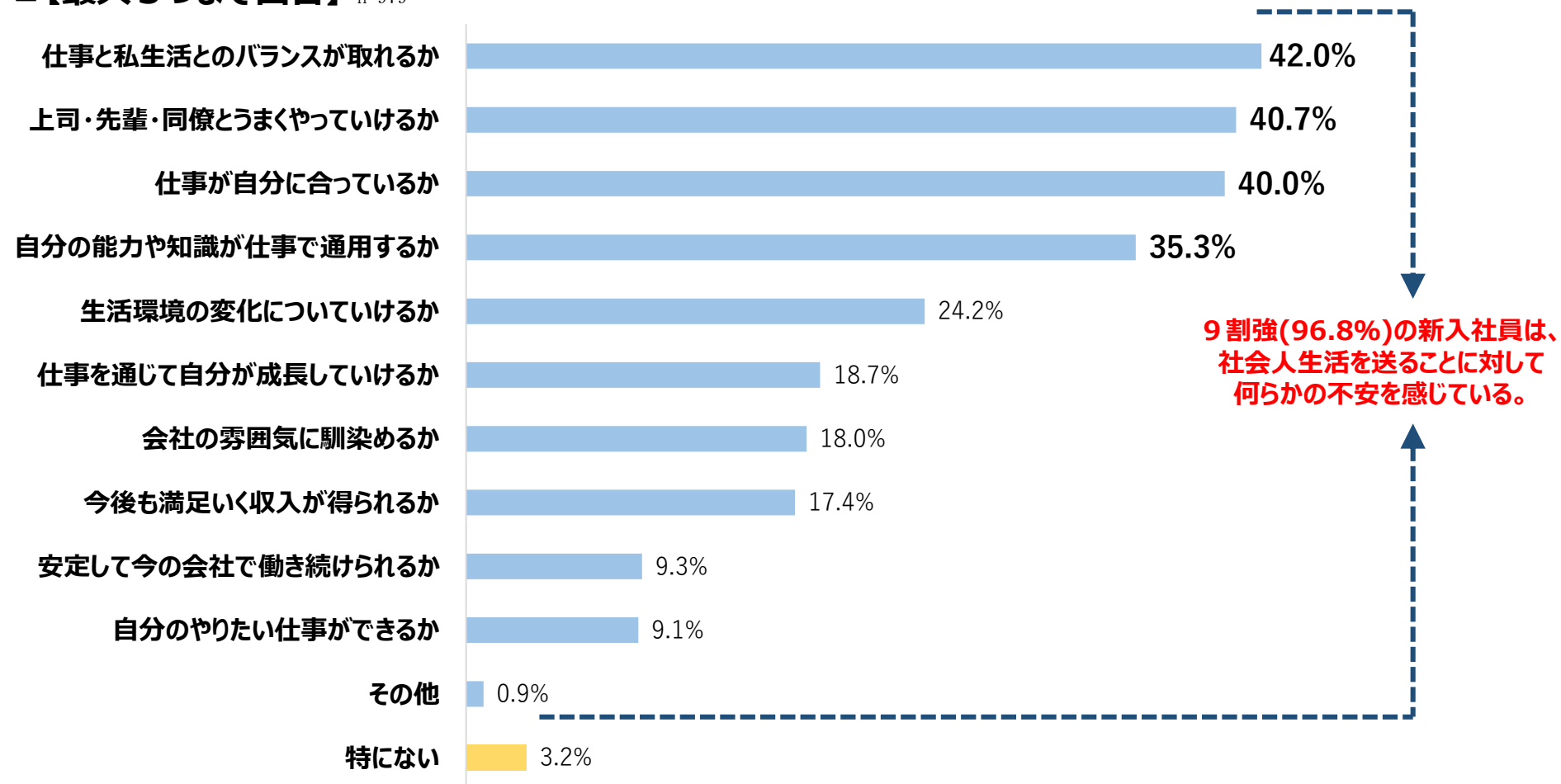


社会人生活で不安に感じること

○「仕事と私生活とのバランスが取れるか」、「上司・先輩・同僚とうまくやっていけるか」、「仕事が自分に合っているか」、「自分の能力や知識が仕事で通用するか」が上位となった。

○ 9 割強(96.8%)の新入社員は、社会人生活を送ることに対して何らかの不安を感じている。

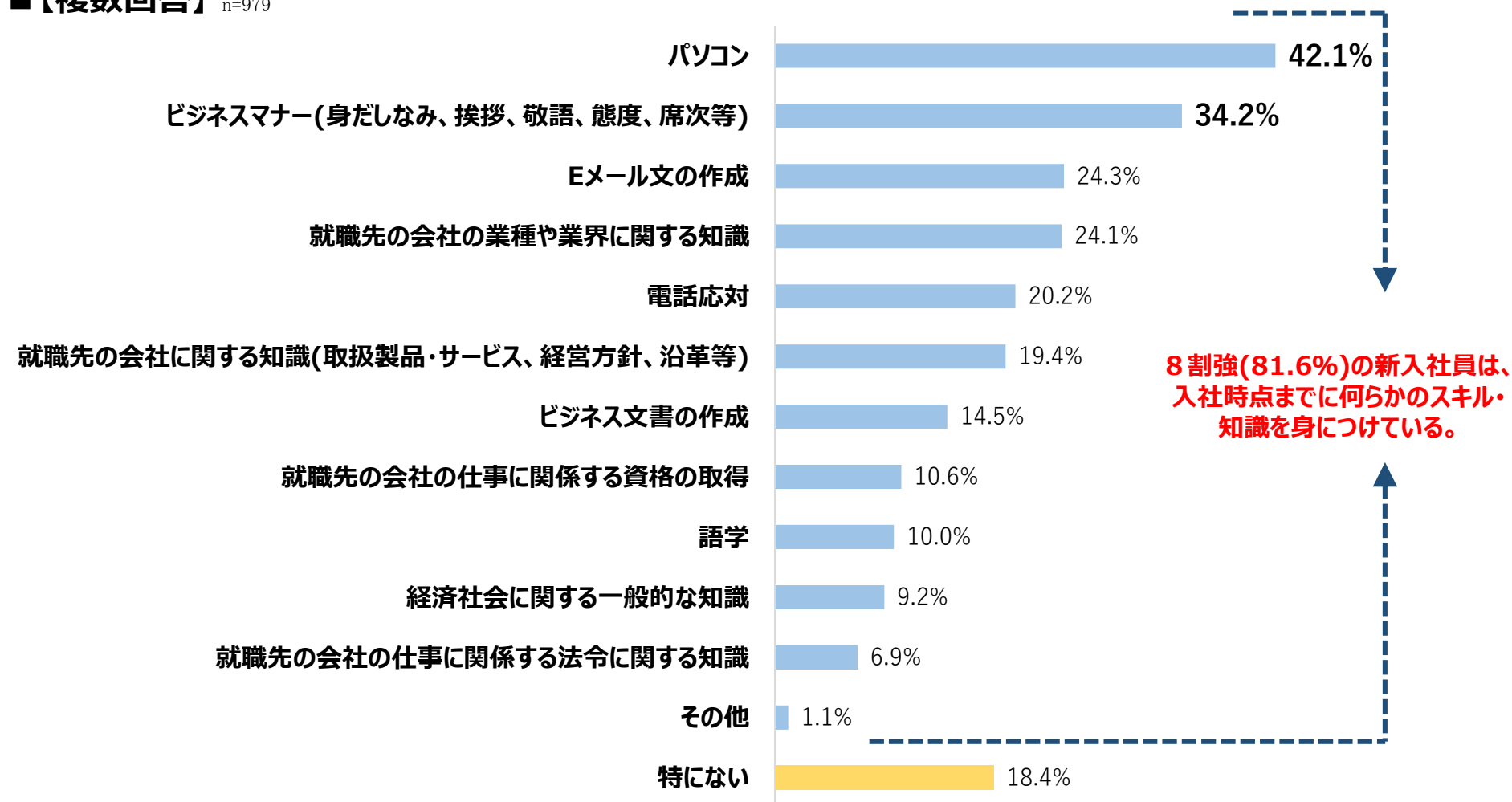
■【最大3つまで回答】 n=979



入社時点までに身につけたスキル・知識

- 「パソコン」、「ビジネスマナー」が上位となった。
- 8割強(81.6%)の新入社員は、入社時点までに何らかのスキル・知識を身につけている。

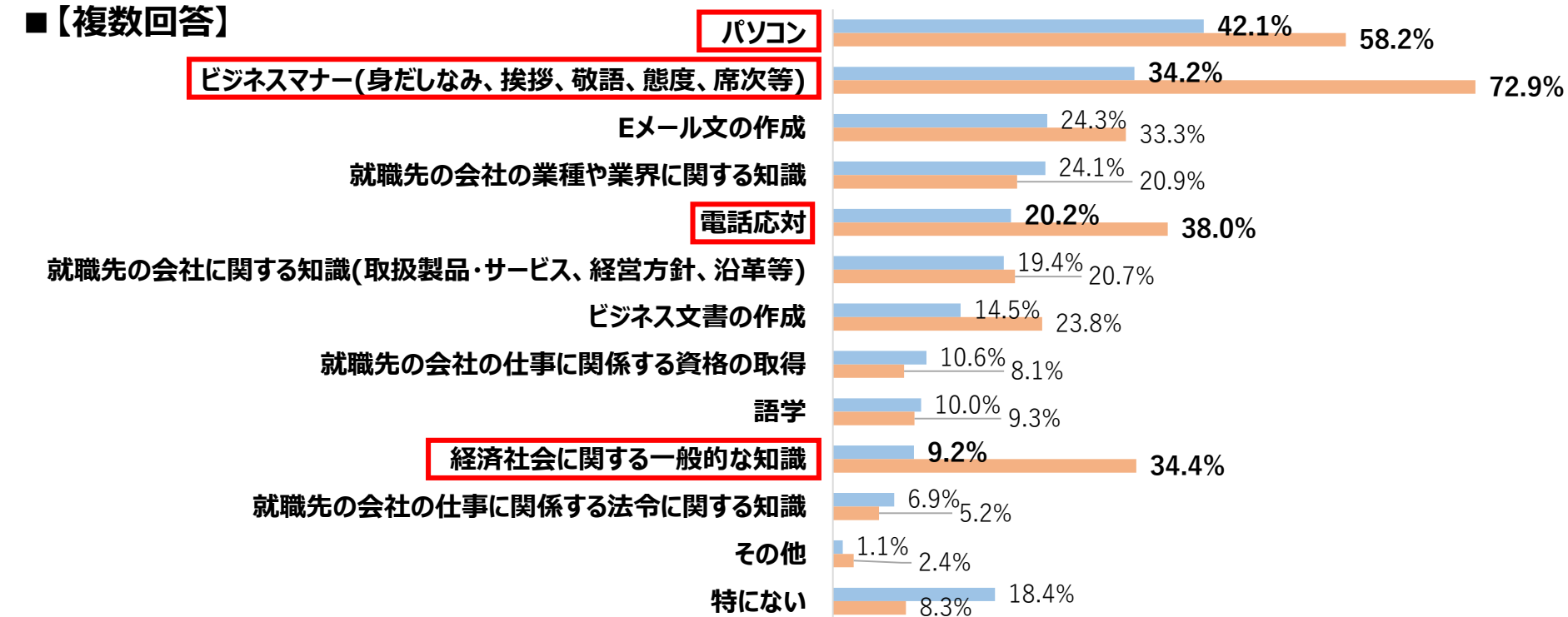
■【複数回答】 n=979



入社時点までに身につけたスキル・知識

- 企業向けに実施した調査で「新入社員が入社時点までに身につけて欲しいスキル・知識」を尋ねた結果と、本調査で新入社員に対して「入社時点までに身につけたスキル・知識」を尋ねた結果を比較すると、「パソコン」、「ビジネスマナー」、「電話応対」、「経済社会に関する一般的な知識」を挙げた企業の割合が、これらを挙げた新入社員の割合をそれぞれ大きく上回る。
- 企業がこうしたギャップを埋めるためには、入社前研修や新入社員研修等においてこれらの内容を取り扱い、新入社員のスキルや知識の習得を促進することが考えられる。

■【複数回答】



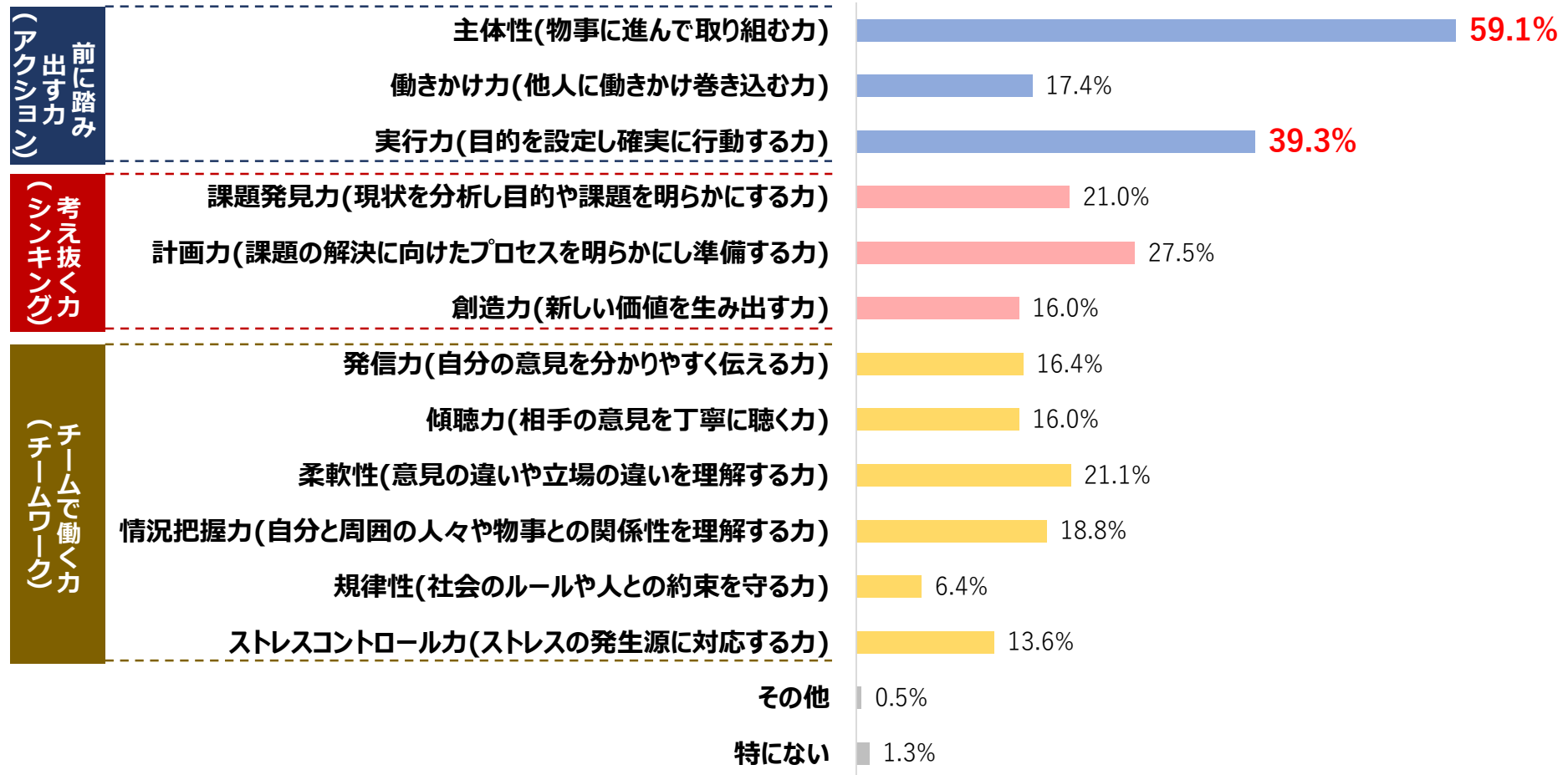
■【回答者:新入社員】入社時点までに身につけたスキル・知識 n=979

■【回答者:企業】新入社員が入社時点までに身につけて欲しいスキル・知識 n=421

「社会人基礎力」を構成する能力要素のうち、 仕事をする上で特に大事にしたいこと

○経済産業省が提唱している「社会人基礎力」を構成する能力要素(3つの能力、12の能力要素)のうち、仕事をする上で特に大事にしたいことを尋ねたところ、「主体性」、「実行力」を挙げる新入社員が多い。

■【最大3つまで回答】 n=979



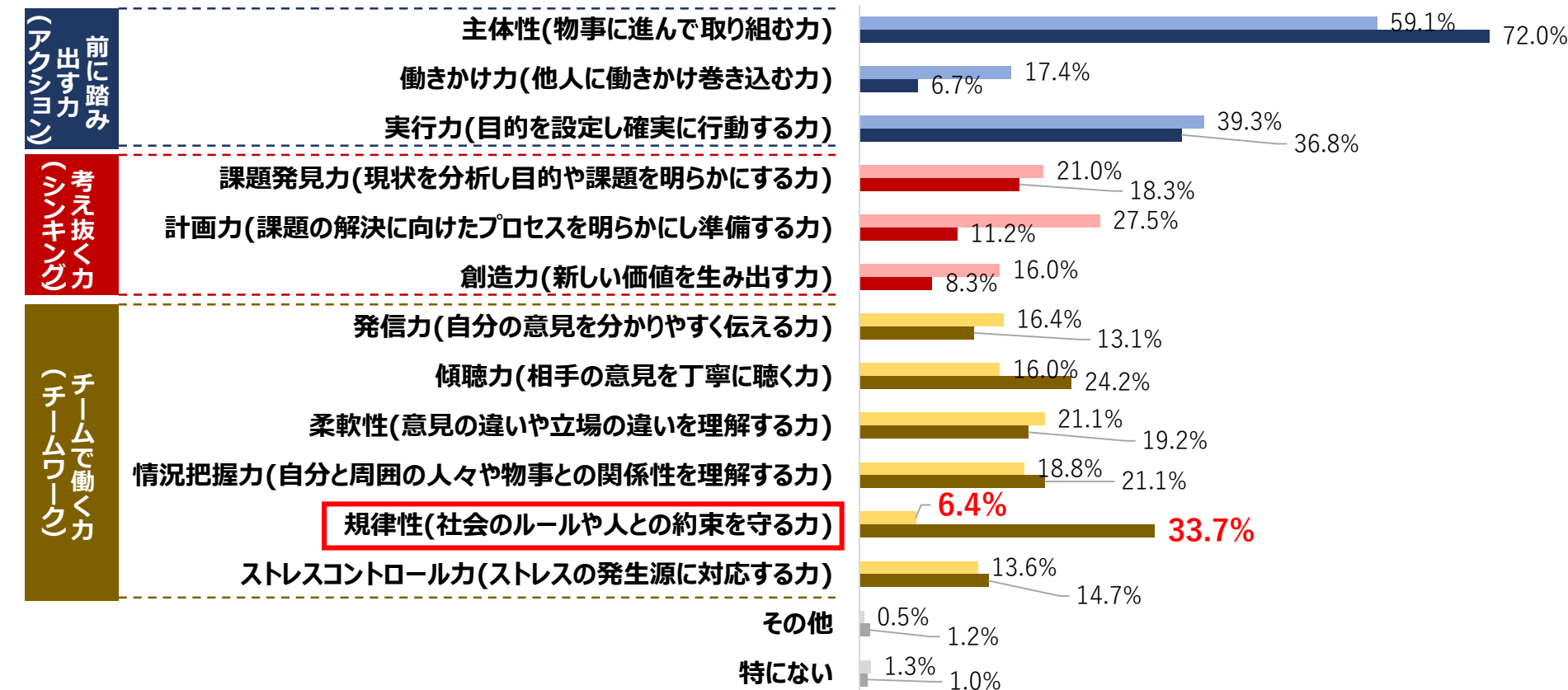
「社会人基礎力」を構成する能力要素のうち、 仕事をする上で特に大事にしたいこと

- 企業向けに実施した調査で「新入社員が仕事をする上で特に大事にして欲しいこと」を尋ねた結果と、本調査で新入社員に対して「仕事をする上で特に大事にしたいこと」を尋ねた結果を比較すると、「**規律性**」を挙げた企業の割合が、「**規律性**」を挙げた新入社員の割合を大きく上回る。
- 企業がこうしたギャップを埋めるためには、入社前研修や新入社員研修等において「**規律性**」に関する内容を取り扱い、新入社員に「**規律性**」の重要性に関する理解を促進することが考えられる。

■【最大3つまで回答】

各選択肢の上段【回答者:新入社員】仕事をする上で特に大事にしたいこと n=979

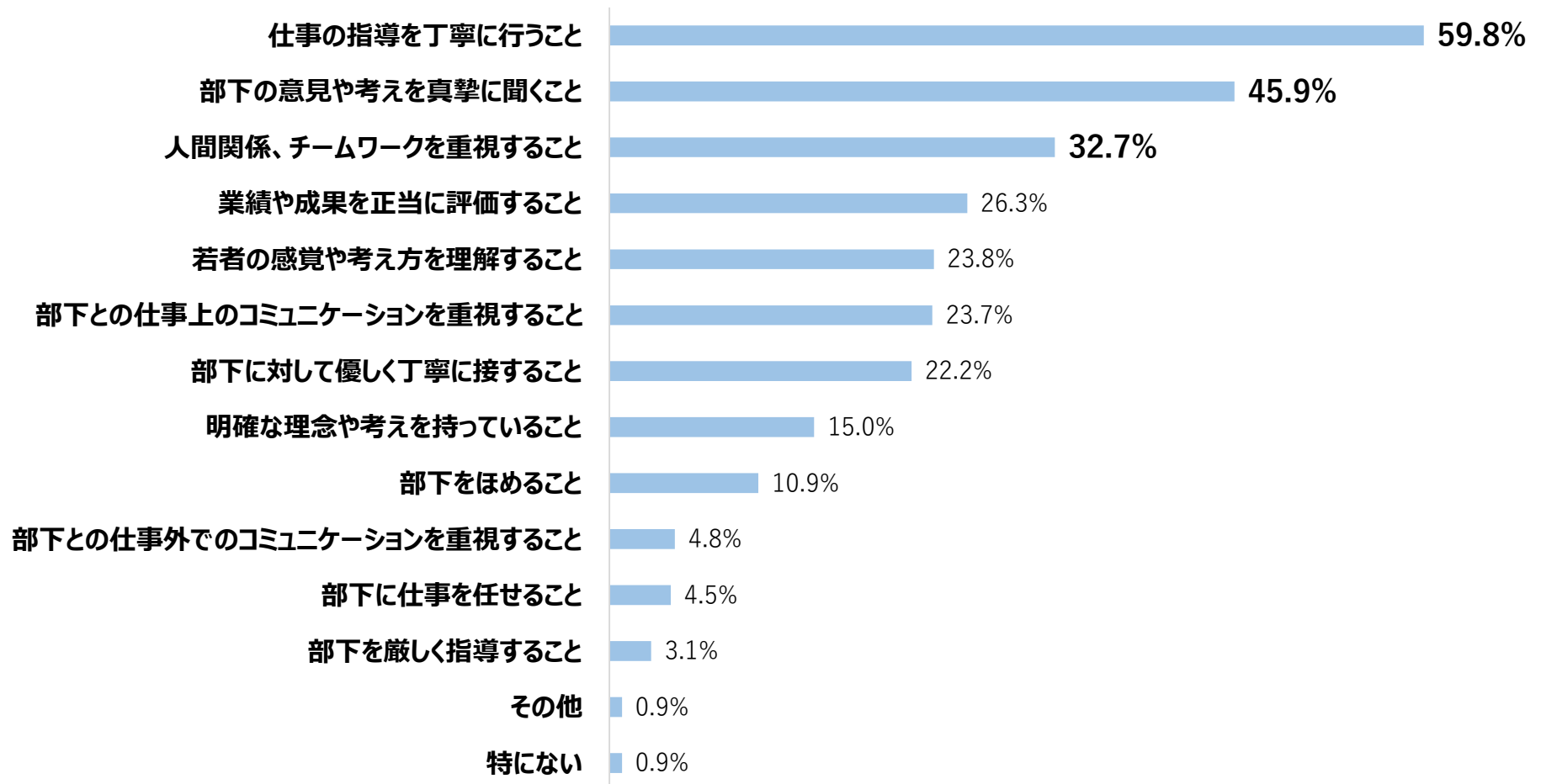
各選択肢の下段【回答者:企業】新入社員が仕事をする上で特に大事にして欲しいこと n=421



「理想だと思う上司」はどのようなことを大事にしたり重視する人か

○「仕事の指導を丁寧に行うこと」、「部下の意見や考えを真摯に聞くこと」、「人間関係、チームワークを重視すること」が上位となった。

■【最大3つまで回答】 n=979



「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人

○「『理想だと思う上司』はどのようなことを大事にしたり重視する人か」を踏まえ、「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人を(1)芸能界・文化人、(2)スポーツ界、(3)歴史上の人物からそれぞれ1名尋ねたところ、**(1)芸能界・文化人の1位は水ト麻美さん、(2)スポーツ界の1位は大谷翔平さん、(3)歴史上の人物の1位は織田信長**となった。

(1)芸能界・文化人【敬称略、上位7名】

(2)スポーツ界【敬称略、上位7名】

(3)歴史上の人物【敬称略、上位7名】

	「理想の上司」 のイメージに近い 有名人・著名人	回答数
1位	水ト麻美	43
2位	明石家さんま	39
3位	榎太一	35
4位	松本人志	30
5位	内村光良	29
6位	櫻井翔	28
7位	志村けん	21

	「理想の上司」 のイメージに近い 有名人・著名人	回答数
1位	大谷翔平	234
2位	イチロー	141
3位	栗山英樹	58
4位	松岡修造	40
5位	ダルビッシュ有	37
6位	本田圭佑	29
7位	羽生結弦	21

	「理想の上司」 のイメージに近い 有名人・著名人	回答数
1位	織田信長	120
2位	徳川家康	94
3位	坂本龍馬	80
4位	豊臣秀吉	44
4位	福沢諭吉	44
6位	渋沢栄一	33
7位	聖徳太子	29

※芸能界:歌手、俳優、タレント等 ※文化人:アナウンサー、キャスター、コメンテーター等
※(1)~(3)ともにn=979
※上記の集計結果は有名人・著名人の名前の記載があった回答を集計したものである。

挑みつづける、変わらぬ意志で。

